

# 新たな都立公園の整備と管理のあり方について（答申）概要

## 1 都立公園を取り巻く社会状況

### (1) 都立公園を取り巻く社会状況

#### ■みどりの状況や生物多様性

・量的な底上げと質の向上、生物多様性の確保と普及啓発が必要

#### ■新型コロナを契機としたまちづくり

・身近なオープンスペースの充実、ウォーカブルなまちづくりが必要

#### ■気象状況の変化や風水害・地震による影響

・緑化によるCO<sub>2</sub>吸収・固定、風水害対策、震災時の避難場所等の拡充と普及啓発が必要

#### ■多様化する社会への対応と心身の健康維持

・ユニバーサルデザインに配慮した施設整備、他者と交流できる場の創出、心身の健康づくりが必要

#### ■歴史文化・観光への関心

・旅行者が快適に滞在できる受入環境の整備、東京ならではの観光資源の磨き上げが必要

#### ■都民の意識

・従前と変わらない利用傾向に加え、景観、生物環境、防災の視点を重要視

### (2) 求められる都市公園のあり方の近年における変遷

●平成28年5月 「新たなステージに向けた緑とオープンスペース政策の展開について」（国土交通省 検討会）	●平成29年5月 「都立公園の多面的な活用の推進方策について」（東京都公園審議会）	●平成29年6月 「都市公園法改正」施行	●令和4年10月 「都市公園の柔軟な管理運営のあり方に関する検討会提言」（国土交通省 検討会）
---------------------------------------------------------	----------------------------------------------	-------------------------	----------------------------------------------------

## 2 これまでの都立公園の取組

### ■都市の魅力高める公園

・上野恩賜公園における噴水や広場等の再生整備による多様な使い方の実現  
・駒沢オリンピック公園等における民間活力の導入による新たなにぎわいの創出

### ■高度防災都市を支える公園

・非常用発電機等の整備や防災訓練の実施等により避難場所としての機能向上  
・状況に応じた管理や改修に取り組み、「園内の安全・安心感」の評価向上

### ■生命を育む環境を次世代に継承する公園

・中藤公園や高井戸公園の新規開園、既設公園の拡張など、緑の充実に寄与  
・生物の生息・生育空間の整備・管理等により生物多様性向上に寄与、自然観察会等の自然とのふれあいの場を提供

### ■豊かな生活の核となる公園

・スポーツや子ども向けイベント等の取組により来園者の総合満足度は高評価  
・ボランティア団体や地域住民等、様々な主体と協働した運営の定着

## 3 目指す2040年代の都立公園の姿

### (1) 都立公園の整備と管理に向けての基本的な考え方

・緑を創り、守り、活用する取組により都立公園の豊かな緑を育むとともに、地域や都民との協働に取り組み、都民に親しまれ、共感される特色ある公園づくりを目指す

■ 全ての公園の質を向上し、個性を生かした多様な公園の創出 ■ 周辺環境と調和を図り、新たな時代の都民ニーズを踏まえアップデート ■ 共に創り、共に育てる

### (2) 目指す2040年代の都立公園の姿

・都立公園は、東京の緑のコアとして都市を形づくるとともに、都市が抱える課題の解決に寄与する「みどり」、「まち」、「ひと」を支える重要な都市アセット

「豊かな緑を育み、次世代へとつなぐ公園」

「東京の活力と魅力を高め、まちづくりの核になる公園」

「都民一人ひとりのウェルビーイングに貢献する公園」

### (3) 今後10年間に取り組むべき重点事項

・個々の都立公園はそれぞれの特性を踏まえて該当事項を展開する

#### ①緑の骨格を形成する

東京の緑の中心的な役割を担い、水と緑のネットワークを形成する都市のまとまった緑を確保していく。

#### ②生物多様性を保全・回復し、自然の大切さを伝える

多様な生物が関わりあう生態系からの恩恵に支えられ、将来にわたり生態系サービスを楽しむことができる、自然と共生する環境を確保していく。

#### ③グリーンインフラとして機能を発揮し、都民を守る

自然が有する多様な機能を生かして、発災時対応など防災・減災の機能を高め、環境問題等への対応も図り、持続可能な都市を形成していく。

#### ①地域とともに賑わいを創出しまちの価値を高める

公園がまちの中心となって、地域の暮らしを豊かにし、様々な主体が関わる場を創出するなど、都市の活力を生み出していく。

#### ②まちの歴史や文化を継承する

文化財庭園や歴史を伝える公園等の都立公園が培ってきた歴史や文化は、かけがえのない財産となる都民の誇りであり、将来にわたり確実に継承していく。

#### ③国内外の人を惹きつける観光拠点を形成する

公園の持つ魅力を生かし、国内観光やインバウンドの需要を喚起し、多くの人を惹きつけていく。

#### ①都民が主役となり、多様なライフスタイルに柔軟に応える

幅広い年代が心身の健康を保ち、心豊かに人生を謳歌できる多様なニーズに応え、生き生きと暮らせる環境を創出していく。

#### ②共に支え合うインクルーシブな環境を創出する

包摂性に溢れる社会に向け、人に寄り添い、様々な人々が共に暮らす多様な文化に富むダイバーシティ都市の形成に寄与していく。

#### ③安心して心地よく過ごせる場を提供する

安全で安心して利用できる空間の創出や施設を提供すると共に、感染症など様々な状況にも対応して、快適なゆとりある暮らしに繋げていく。

多様な主体との連携・デジタル技術の活用（DX）

# 新たな都立公園の整備と管理のあり方について（答申）概要

## 4 道筋となる取組の方向性

### (1)豊かな緑を育み、次世代へとつなぐ公園

#### ①緑の骨格を形成する

##### ●公園整備の推進と迅速化

・公園整備（新規公園の開園や既設公園の拡張）の推進 等

##### ●多様なインフラや施設との連携

・河川や道路等、他の都市インフラの事業と連携した整備 等

##### ●周辺環境等と調和した整備と管理

・公園の立地特性を踏まえた、周辺景観や環境等と調和した公園施設の整備や維持管理 等

#### ②生物多様性を保全・回復し、自然の大切さを伝える

##### ●生物の生息・生育環境を確保するための公園整備の推進

・丘陵地公園等の公園整備（新規開園や既存公園の拡張）の推進 等

##### ●健全な生態系を維持するための環境整備や管理

・多様な生物が生息・生育できる環境の整備 等

##### ●自然とのふれあいや環境学習の場となる整備・管理と人材育成

・公園管理者のほか、ボランティアや学校等の様々な主体による環境教育や保全活動の充実 等

##### ●生物多様性保全の中心的役割を担う動植物園における取組の充実

・飼育や栽培の知見を活かした生息域内保全や、希少種の保護、増殖などの生息域外保全の推進 等

#### ③グリーンインフラとして機能を発揮し、都民を守る

##### ●震災時や水害時等発災時の救出救助の活動拠点や避難場所等となる公園整備の推進

・公園整備によるオープンスペースの確保や、延焼を防止するための植栽の推進 等

##### ●利用者や地域の安全確保のための整備と管理

・土砂崩れ防止のための法面保護対策 等

##### ●CO2吸収・固定機能や雨水流出抑制機能の向上に資する整備と管理

・新規公園の開園や、既設公園の拡張の推進 等

##### ●環境負荷を抑える施設整備・管理の推進

・公園施設への太陽光発電設備等による再生可能エネルギーの活用 等

##### ●環境問題やグリーンインフラとしての機能に関する普及啓発

・雨水の貯留浸透による減災効果や、炭素の蓄積量等のグリーンインフラの効果の可視化 等

### (2)東京の活力と魅力を高め、まちづくりの核になる公園

#### ①地域とともに賑わいを創出しまちの価値を高める

##### ●地域を巻き込む賑わいの創出

・民間事業者等のノウハウを生かした官民連携の推進 等

##### ●誰もが楽しめる魅力的な環境の整備と情報の発信

・ライブカメラ等を活用して、リアルタイムで四季の魅力など公園情報を発信 等

##### ●地域の活性化につながる特色ある取組の推進

・地域の活性化につながる公園の新たな利活用やサービスの提供など、まちづくりの社会実験の場や、ドローンやロボティ等の新たな技術の試行の場を提供 等

#### ②まちの歴史や文化を継承する

##### ●伝統技術の継承による文化財庭園等の保存、修復や復元等の実施

・保存活用計画に基づく文化財等の修復や復元 等

##### ●長い歴史や地域の特性を踏まえた再生整備の推進

・上野恩賜公園や日比谷公園など、東京の歴史や文化を伝える公園の再生整備を推進 等

##### ●公園の成り立ちなど地域の歴史や文化を学び、体感できる場の提供

・関東大震災等記憶をとどめる横網町公園等からの歴史や文化の発信 等

#### ③国内外の人を惹きつける観光拠点を形成する

##### ●観光の拠点として新たな魅力の創出

・季節の花の名所の充実や、大規模な花壇や噴水の整備等、花や水景を生かした取組の推進 等

##### ●動植物園の魅力向上

・葛西臨海水族園再生整備事業等、動物園や水族園、植物園の魅力をさらに高める展示施設等の整備や情報発信の推進 等

##### ●文化財庭園の価値の発揮

・保存活用計画に基づく文化財等の修復や復元 等

##### ●国内外からの人々に対する受入環境の整備と情報発信

・案内サイン等の多言語化やピクトグラムの活用 等

### (3)都民一人ひとりのウェルビーイングに貢献する公園

#### ①都民が主役となり、多様なライフスタイルに柔軟に応える

##### ●都民の目線に立った開かれた公園づくり

・パークミーティングや管理運営協議会等への地域住民等の参加を促進し、都民が関わる公園づくりを推進 等

##### ●誰もが自由に過ごせ、居場所となる空間の確保・創出

・一人で静かにつづみずるベンチや、人々の交流拠点となる広場や多目的スペース等の整備 等

##### ●多様な健康づくりや運動ニーズに応える環境の充実

・ウォーキング等の軽運動ができる環境や、多様なスポーツに対応できる運動施設など健康づくりの場となる施設・広場の拡充 等

##### ●多様な学びや交流の場の提供

・環境・歴史・健康・食育・農など、気軽に体験可能な多彩な学びの場として活用 等

#### ②共に支え合うインクルーシブな環境を創出する

##### ●訪れた誰もが使いやすい施設の整備

・園内を移動する複数のバリアフリーの設置やトイレの洋式化、施設におけるジェンダーレス対応など、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた施設整備 等

##### ●子どもの健やかな成長を図り、幅広い世代が楽しみくつろげる整備と管理

・屋内遊び場、だれもが遊べる児童遊具広場等の子どもも親も安心して遊べる施設整備 等

##### ●人々が支え合う管理運営

・ユニバーサルデザイン遊具の利用促進と普及・啓発を目的としたイベントを開催 等

#### ③安心して心地よく過ごせる場を提供する

##### ●いつでも快適な利用に応えるリニューアルの推進

・時代のニーズや利用状況等の変化に対応する公園の再整備などリニューアルの推進 等

##### ●気軽に安心して利用できる良好な管理運営

・見通しの確保や暗所の解消等に対応する樹林地の手入れ、防犯カメラの設置等、防犯に配慮した整備や管理 等

##### ●人々が集まる中でも、清潔で使いやすい施設の整備と管理

・施設を快適に利用できる部材の選択やきめ細やかな維持管理 等

### (4)共通の取組

#### ●地域との連携

・周辺民有地等の緑やオープンスペースと連携した管理や利活用の推進 等

#### ●幅広い多様な主体との連携

・民間事業者等のノウハウを生かした官民連携による整備、維持管理や新たな利用促進 等

#### ●連携を推進させる仕組み

・パークミーティングや管理運営協議会等の開催 等

#### ①多様な主体との連携

#### ②デジタル技術の活用（DX）

#### ●情報・魅力の発信

・ライブカメラ等を活用した、リアルタイムでの公園情報や災害情報の収集と発信 等

#### ●交流の促進

・対面に加え、SNS等のオンラインも活用した交流の促進 等

#### ●整備・維持管理

・ICT施工やBIM/CIM等の導入による効率的な整備や維持管理 等

## 5 実現に向けての推進方策

・PDCAサイクルに基づいたマネジメントサイクルを構築

・都民、民間等と連携し、情報共有と合意形成に努めながら推進

・マネジメントマスタープラン等の策定にあたって、多様な主体の意見等を参考